



名和小だより

学校教育目標 よく考え工夫する子 思いやりのある子 がんばりのきく子
(今年度の重点：新しく挑戦・粘り強く挑戦)

1 学期 大変お世話になりました

1 学期も無事終了することができました。今学期は、新型コロナウイルス感染症への対応が変わったことで色々な制限がなくなりました。しかし、新型コロナウイルス感染症の影響は大きく、子ども達の免疫力の低下が浮き彫りとなり、かぜやヘルパンギーナ、手足口病などが例年よりも多く発症しました。改めて、感染症対策が必要なかったころの生活のありがたさを感じました。今年の夏休みも暑くなりそうですが、適度な運動、そして食事と睡眠をしっかりとり、健康な体作りを心がけて下さい。

情報モラルは大丈夫？ 夏休みも気をつけよう！！

毎年、4年生を対象に情報モラル講習会を開催しています。
今年も伊勢崎警察の方から話を聞きました。

- ネットにアップした情報は世界中に広がる
 - ・一度アップをすると写真や情報は消すことができない。
- ネットだけでつながっている人はどんな人
 - ・相手の姿は見えていないので、書かれていることが正しいか判断はできない。
 - ・個人情報をお教えたり、会う約束は絶対にしない。
- その書き込みや発言は大丈夫
 - ・一人に送った物でも、そこから世界中に広がることもある。
 - ・SNS やメールから友人とのトラブル



中学年・高学年となるにつれて、SNS やゲームの中での友人とのトラブルの話が聞かれます。中学年はゲームの中での仲間はずれや傷つく言葉の発信です。「へた」「〇〇君とはやりたくない」等、とても直接的な言葉です。高学年は友人関係のトラブルです。「〇〇さん、△△だよ」「〇〇さんが△△と言ったよ」等、そこで発信した言葉から人づてに伝わりトラブルになることが多いです。どちらの場合もまずは、発信した言葉によって嫌な思いをしている人がいるということ、その言葉を発信している人がいるということです。発信しなければ始まらないことです。

表情が見えない中での言葉は、相手をととても深く傷つけることもあります。直接話をしていれば誤解をされないこともあります。何のためにゲームやSNS を利用しているのか。間違った使い方をしてるのであれば、使わない方がよいです。使用する前に必ず、各ご家庭でも情報モラルについてお子さんと確認をし、どのような使い方を見守って下さい。

JICA 国際協力推進員より話を聞く

7月4日に6年生はキャリア教育の一つとしてJICAの宮田峻弥さんより話を聞きました。子ども達が大人になるころには、もっとグローバル化が進み外国で働く人、外国の人と一緒に仕事をする人等が増えることとなります。そのようなことから、海外で働いた経験があり



今も海外とのつながりのある仕事をしている方の話を聞けることは子ども達の視野を広げるよい機会となりました。どのようなことがきっかけで海外で働いたのか。不安なことはなかったのか等、その仕事に就くまでの経緯や就いてからのやりがいや苦労などを聞くことができました。その中で、海外で働くことを決めたときは、言葉がしゃべれないが大丈夫だろうか、生活はしていけるだろうか等の不安はあったそうです。でもそれ以上に自分から海外で働いてみたいという強い思いを持っていたことで踏み出すことができました。実際、現地に来ている他の日本人も同じような不安を抱いていましたが、それ以上にその仕事への魅力があったようです。何をするにしても不安はありますが、それに勝る強い決意を持つことで一歩が踏み出せ、不安を乗り越えていくことができるようです。今から色々なことに挑戦する中で、自分の不安や心配を上手にコントロールできるようになり、自分から一歩を踏み出せる大人になってほしいです。

1学期をふり返って

3年

ぼくは、1学期をふり返って、二つ心に残ったことがあります。

一つ目は、「ぐんまこん虫の森」に3年生みんなで行ったことです。とくに楽しくてうれしかったのはかやぶきみんかでカイコをさわれたことです。かやぶきみんかのほかにも、温室ではいろいろなチョウやカエルを見ることができました。本館の1かいには、クワガタ・ハチ・アリなどの虫がかざられていました。2かいには、いろいろなおもちゃが置いてあって、楽しく遊ぶことができました。バッタの原っぱでは、虫をたくさんつかまえることもできました。



心に残ったことの二つ目は、はじめて習字をやったことです。さいしょはドキドキしたけど、がんばって書いたらとてもきれいに書けました。いろいろなかん字を練習して、上手に書くことができ、うれしかったです。

すぎてみると、1学期はとても短かったように感じます。2学期も早く時間がすぎる気がするので一日一日を大切に、べんきょうや習字をがんばっていきたいと思います。

1学期に頑張ったこと

6年

私が1学期に頑張ったことは、三つあります。

一つ目は、縦割り活動です。6年生になって初めての縦割りは、時間が余りすぎたり、足りなくなったりして、思い通りにいきませんでした。でも思い通りにいなくても、楽しそうに遊ぶ1～5年生の子達を見ると頑張って計画してよかったなと嬉しい気持ちになりました。これからも、同じ班の子と一緒にどの学年も笑顔になれるような遊びを考えられるように、2学期も頑張っていきます。

二つ目は、マーチングです。マーチングでは6年生になって曲が増えました。最初は全然覚えられなかったけど、たくさん練習したおかげで、今は何も見なくてもたたけるようになりました。でも、楽譜に書かれている記号などは、まだ少ししか覚えられていません。それも覚えられるようにこれからも練習を頑張ります。新しい曲だけでなく、他の曲もバランス良く練習していきたいです。2学期は曲の練習だけでなく隊形移動の練習もすると思います。覚えることが沢山あるので忘れないようにしっかりと覚えたいです。



三つ目は、漢字練習です。きれいな字を書けるように漢字練習は時間をかけてやりました。低学年のころは、四マス使って練習していましたが、すき間がすこしできてしまうので、一マスに漢字を書いて、たくさん自学に練習をしたり、お母さんに漢字を言ってもらって、その漢字を何も見なくて書けるかチェックしたりして、漢字を覚えられるように練習しました。2学期になってもこの練習を続けて、漢字をたくさん覚えたいです。

1学期に頑張ったこと、また、反省点を忘れないようにします。そのことを2学期に生かせるように頑張りたいです。